

美、上手。

じょうず

E d w a r d
B u r n e s
J o h n e s

バーン・ジョーンズ展

英国19世紀末に咲いた華

2012年9月1日 [土] - 10月14日 [日]

開館時間: 午前10時-午後6時(金・土曜日は午後8時まで) 入場は閉館30分前まで 休館日: 月曜日(ただし9月17日および10月8日は開館、翌9月18日および10月9日は休館)
主催: 兵庫県立美術館、産経新聞社、神戸新聞社 会場: 兵庫県立美術館・企画展示室 《ピグマリオンと彫像-女神のはからい》1878年、バーミンガム美術館 ©Birmingham Museums Trust

Edward Burne-Jones

バーン=ジョーンズ展

——英国19世紀末に咲いた華——

2012年9月1日 土 - 10月14日 日



1



2



3



4



5



6

世紀末絵画の巨匠
バーン=ジョーンズによる
華麗なる美の世界へようこそ。

エドワード・バーン=ジョーンズ(1833~1898)は、19世紀末のイギリス唯美主義美術を代表する画家であり、師ロッセティらが結成したラファエル前派の系譜に連なる最後の巨匠です。その作品は、ゴシック教会のステンドグラスを思わせる繊細な装飾の画面のなかにギリシャ神話や中世文学の主題を描き出し、甘美な幻想に満ちた世界へと見る者を誘います。この画家の世界的なコレクションを誇るバーミンガム美術館をはじめ各国の美術館やコレクターの協力を得て開催される本展は、日本では初めての本格的なバーン=ジョーンズ展となります。《ピグマリオン》連作、《眠り姫》、《運命の車輪》といった油彩画の代表作からタペストリや挿絵本にいたるまでの約70点の作品で巨匠の全貌に迫ります。

開館時間: 午前10時~午後6時(金・土曜日は午後8時まで)
入場は閉館30分前まで

休館日: 月曜日(ただし9月17日および10月8日は開館、翌9月18日および10月9日は休館)

観覧料(予定)

一般1,300(1,100)円、大学生900(700)円、
高校生・65歳以上650(550)円、中学生以下無料
※()内は、前売料金及び20名以上の団体割引料金(高校生・65歳以上は前売なし)

□前売券は、7月頃からチケットぴあ、ローソンチケット等で販売予定
□さらに、特別展「カミュ・ピサロと印象派」(6月6日~8月19日)
とのお得な共通チケットを当館窓口で販売予定



〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 [HAT神戸内]
Tel.078-262-0901(代)
<http://www.artm.pref.hyogo.jp>

交通案内: 阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分・JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分・阪急神戸王子公園駅西口から南西に徒歩約20分・JR三ノ宮駅南から神戸市バス、阪神バスにて約15分「県立美術館前」下車すぐ。地下駐車場(乗用車80台収容:有料) ※ご来館はなるべく電車/バスをご利用ください。 ※団体バスでご越しの場合は、バス待機所のご予約をお願いします。

1. 《慈悲深き騎士》1863年 水彩、グワッシュ・紙 バーミンガム美術館 ©Birmingham Museums Trust
2. 《闘い・龍を退治する聖ゲオルギウス》—連作「聖ゲオルギウス」(全7作品中の第6) 1866年 油彩・キャンヴァス ニュー・サウス・ウェイルズ美術館、シドニー(オーストラリア)
3. 《運命の車輪》1871-1885年 油彩・キャンヴァス ナショナル・ギャラリー・オヴ・ヴィクトリア(メルボルン) Photo: NGV Photo Services
4. 《眠り姫》—連作「いばら姫」1872-1874年頃 油彩・キャンヴァス ダブリン市立ヒュー・レイン美術館(ダブリン) ©Dublin City Gallery The Hugh Lane, Dublin
5. 《魔法使い》1896-1898年 油彩・キャンヴァス バーミンガム美術館 ©Birmingham Museums Trust
6. バーン=ジョーンズ原画・モリス商会制作《東方の三博士の礼拝》1894年(原画1888年) タペストリ(ウルと絹、木綿の裏打ち) マンチェスター・メトロポリタン大学 Image courtesy of Visual Resources Centre, Manchester Metropolitan University. Photo by Stephen Yates.

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART